

しまんときこりじゅく 森林ボランティア「四万十樵塾」活動目標（計画）

私たち、四万十樵塾（しまんときこりじゅく）は、四万十川流域の環境を保全する事を目的に活動しています。

「現在の森林は、国土の保全や水源のかん養といった機能に加え、生物の多様性・地球温暖化の防止等の多面的な機能の発揮が求められています。私たちは、目的に応じて森林の持つ多様な機能が十分に発揮できる豊かな森づくりを進めていきます。」

今は主に流域で人工林の手入れ（間伐作業）を、チェーンソーを使い行っています。この実際の作業を経験していただき、どこが大変でどこに危険があるかを知り認識して帰っていただくことが大事だと考え、安全できちんとした作業を体験してもらうようにしています。

活動フィールド

四万十川流域や会員から依頼のあった森林等
ふれあいの森（四万十町）

活動目標

環境に配慮した資源循環型社会の実現

- ・ 森林の環境保全 里山保全（雑木）人工林保全（杉・ヒノキ）
- ・ 河川の環境保全 河川の清掃・耕作放棄地の保全
- ・ 地域活動への参加 地域活動への積極的な参加
- ・ 環境保全等の啓蒙活動 ホームページ等のメディア・世代や地域を越えた交流

具体的な活動

- ・ 山の手入れ（植林・下草刈り・間伐作業等）
- ・ 間伐材の利用（木工細工・ログハウス等）
- ・ 畑、棚田の利用（有機作物栽培・稲作等）
- ・ 世代や地域を越えた交流（ふれあい森・木工教室等）
- ・ 募金活動
- ・ 地元地域での催し物参加（積極参加）

